



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2021～2022年
週報第10号
(通算2198号)
例会：令和3年10月27日

会長挨拶 浜本 義文



電気自動車が 「廃ガス」を 生み出す!?



電気自動車(EV)は「廃ガス」を出さずに脱炭素にうってつけの技術のように思えますが、実は死角があります。製造時にガソリン車を上回る二酸化炭素(CO₂)が出ます。さらに充電する電気がクリーンでなければ、電気を使うたびに温暖化ガスを排出しているような感じになります。2050年までに温暖化ガス排出量を実質ゼロにしようと、日本などの主要国は2030年代にガソリン車の新車販売を禁止します。ガソリン車はガソリンをエンジンで燃やし、CO₂などを出して走る。EVは電池にためた電気で必要な運動エネルギーを得る。電気でモーターを動かし、走行時にCO₂を出さない。だからこそクリーンな車とされてきました。盲点は動力源の電池です。EVにも力を入れるマツダは2019年、工学院大学教授だった稲葉理事長と共同で、先行研究も参考にして分析した結果、製造工程全体でEVはガソリン車の2倍を超えるCO₂を排出する計算になりました。EVは電池をつくるだけでエンジン製作の4～5倍となる約6トンのCO₂を出すと言われます。主流のリチウムイオン電池は多様な金属の化合物を使い、リチウムやマンガンなどでできた正極材料の作成に最も多くのエネルギーを費やし、全体の4割を占めます。さらに、電池に使うアルミニウムの製造にも大量の電気を必要とします。EVは充電の電気がクリーンかどうかとも問われています。自宅や充電ステーションの電気は多くが電力会社から届きます。太陽光、水力、風力など再生可能エネルギーや原子力発電の電気であればCO₂排出は抑制される。化石燃料を燃やす火力発電なら、CO₂を出しているとみなされます。「製造」「使用」「廃棄」などを通じたEVとガソリン車のCO₂排出量を比べると、充電の電気がCO₂と関わっていても、走行距離が長ければEVが有利となります。米国では6万キロ、ヨーロッパでは7万6千キロ、日本では11万キロ走って、やっとEVのCO₂排出量がガソリン車を下回るということになります。米国はガソリン車の燃費が悪く、ヨーロッパは再生エネや原子力発電の割合が高く、CO₂をとまなう発電が少ないのでEVが有利です。日本はガソリン車の燃費が良いうえに火力発電頼みが裏目に出て、EVが多くのCO₂を出す結果となります。製造時のCO₂の排出量については研究によってまちまちで評価が定まっていない面もあります。EVがCO₂排出量削減の切り札になるかどうかは、各国、地域がどれだけ再生エネルギーの導入や製造工程の脱炭素化に真摯に取り組んでいるかに関わることだと思います。

【幹事報告】

- 11月3日(水)と11月10日(水)は、休会です。11月24日(水)は忘年例会です。アストピア 18時30分～出欠表の記入をお願いいたします。
- ノミニー選考委員会におきまして、会長ノミニーは、前田秀樹会友に決定いたしました。
- 例会後、定例理事会です



幹事
西岡 克之

今後の予定

- 11月3日(水) 祝日 休会
- 11月10日(水) 休会
- 11月17日(水) 卓話・長崎市文化観光課 長崎学研究所 学芸員 入江青佳様

ニコニコBOX



ニコニコ発表
伊藤会友

浜本：(株)杵の川 代表取締役 瀬頭信介様、ご来訪ありがとうございます。本日の卓話 宜しくお願ひ申し上げます。

西岡：杵の川酒造 社長 瀬頭様、お忙しい所、本日の卓話において頂きまして、有難うございます。本日はよろしくお願ひします。楽しみにしております。

伊藤：本日もよろしくお願ひします。

岩永(信)：杵の川 代表取締役 瀬頭信介様のご来訪を歓迎して。

大坪：(株)杵の川 代表取締役 瀬頭信介様、本日の卓話よろしくお願ひします。

辻村：株式会社 杵の川 代表取締役 瀬頭信介様、本日の卓話 宜しくお願ひ致します。

南里：(株)杵の川 瀬頭様、本日のお話し、楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

花田：株式会社 杵の川の瀬頭様のご来訪を心より歓迎いたします。本日の卓話、楽しみにしております。

丸木：(株)杵の川 代表取締役 瀬頭信介様のご来訪を歓迎致します。本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしています。

森(正)：(株)杵の川 代表取締役 瀬頭信介様、ご来訪ありがとうございます。少しずつ寒くなって来てますので、カゼなどに十分注意しましょう。

吉田：本日もよろしくお願ひします。

小計：11名/¥23,000 累計：127名/¥327,200

本日のご来訪者 (株)杵の川 代表取締役 瀬頭 信介様

●プロフィール●

- ★生年月日 昭和45年1月15日 51歳
- 誕生地 大阪府八尾市(父親の勤務地。酒類卸、飯田酒店)
- 家族 妻 由香子
- ★最終学歴 平成7年 福岡大学法学部経営法学科卒 JB892123
- 略歴 平成8年 国税庁醸造研究所入所 (東広島市 現在 酒類総合研究所)
- 平成10年 福岡県八女市の高橋商店 (繁樹蔵元で本人の祖母の実家) 2年間蔵人として酒造りの現場を経験
- 平成11年 5月 太陽酒造入社
- 平成11年 6か月間 長崎県酒販長崎支店他で販売の研修を受ける
- 平成15年 株式会社 杵の川 取締役就任
- 平成21年 10月 株式会社 杵の川 社長就任
- 趣味 スポーツ観戦(野球、NFL他)、映画鑑賞、酒、読書(マンガ)、たまにゲーム

